



図6.8 : RtcStudioでネーミングサービスを起動

RtcStudioは、先ほど説明したとおり、OpenRTM-aistのRTCLinkと同じように、RTコンポーネントの操作をおこなうためのツールです。RtcStudioはネーミングサービスの機能も持っており、RtcStudio上からネーミングサービスを起動することができます。RtcStudioの左上部のネーミングサービス部より[起動]ボタンを押下(図6.8)すると、ネーミングサービスが起動します。

続いて、RTChatを起動します。RTChatを起動するには、以下の起動コマンドを実行してください。install_dirは、OpenRTM.NETのインストールディレクトリ(デフォルトでは、**c:\Program Files\OpenRTM.NET**)です。

(install_dir) ¥src ¥Examples ¥RTChat ¥run.bat

この起動コマンドでは、RTChatが2つ起動されます。起動コマンドを編集すると、RTChatを2つ以上起動することもできますので、興味のある方は試してみてください。